

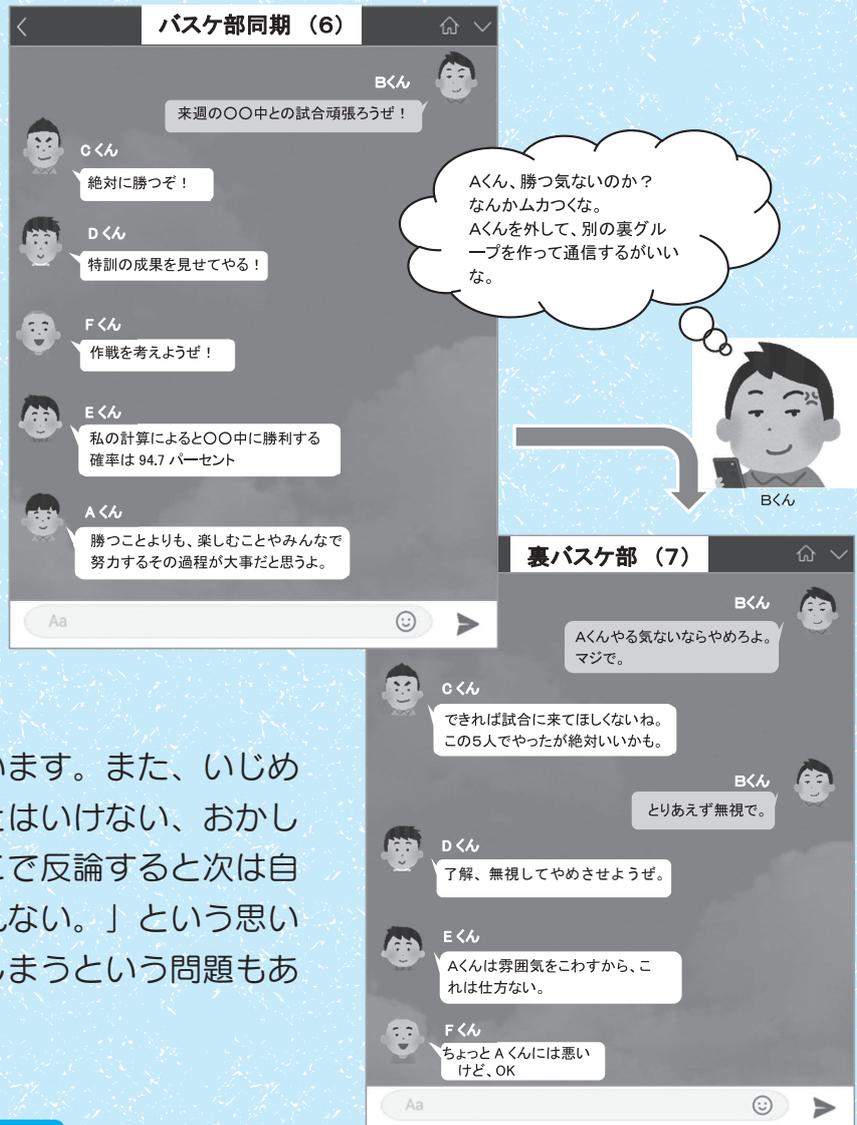
知っていますか？LINEいじめ

多人数でメッセージの通信ができるLINE（ライン）をご存知でしょうか。友だちを登録すると、スマートフォンなどを用いてメッセージを送ったり、写真を共有したりでき便利なものです。クラスや部活の友だちなどでグループを作って、人数が多くても同時に通信ができます。小中学生の利用者も増えており、それに伴ったいじめが問題となっています。

LINEいじめの例から

この例は、気に入らないことがあった時に、特定の子を仲間はずれにし、新しいLINEグループをつくって口裏を合わせています。簡単に一人対多数のいじめの構図ができあがるのです。

LINEの通信はグループのメンバー以外からは見られないようになっていたため、いじめられた側は誰にも相談できずに状況は深刻化してしまいます。また、いじめる側も「本当はこんなことはいけない、おかしい。」と思っても、「ここで反論すると次は自分がいじめられるかもしれない。」という思いから、いじめを助長してしまうという問題もあります。



LINEいじめ防ぐために

- スマートフォンなどを買う時は、ルールやマナーについて、子どもたちとしっかり話し合しましょう。
- ちょっとしたすれ違いや勘違いからLINEいじめに発展することもあります。そんなときにも面と向かって話し合いができるような友だちづきあいを心がけましょう。
- LINEいじめは発見が遅れがちな傾向にあります。子どもたちの小さな変化も見逃さないよう、日ごろから家庭でもしっかりとコミュニケーションをとりましょう。